

平成 23 年度 事務事業事後評価調書 (平成 22 年度事業)

整理番号 4 - 11

1 事務事業の表示

: 該当

事務事業名		地域ぐるみ防災推進事業					
評価者	担当課名	住民生活課		担当係名	住民活動係		
	管理職	職名	課長	作成者	職名	係長	
	氏名	渡邊孝司			氏名	石山英伸	
事業の概要		有事における地域ぐるみの防災体制を推進するため、自主防災組織の整備や避難訓練の実施等を通じて、平時における防災への取り組みを強化する。			全体計画 (平成 20 年度 ~ 24 年度) 国・道支出金 千円 地方債 千円 その他 千円 一般財源 1,500 千円 事業費計 1,500 千円		
実施方法		直営	民間委託	その他 ()			
第 5 期 総合計画 (前期)		掲載事業	非掲載事業	優先度	A		
事業の位置付け		政策目標	4	うるおい・雄武～生活環境・生活基盤の充実～			
		基本施策	19	消防・救急・防災体制の強化			
		単 位 施 策	1	災害予防対策・危機管理対策の強化			
		事務事業の種類	自治事務	法定受託事務			
		その他計画・根拠等					
事業費	実施年度	20年度(実績)	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(見込)	24年度(計画)	
	国・道支出金	千円	千円	千円	千円	千円	
	地方債	千円	千円	千円	千円	千円	
	その他財源	千円	千円	千円	千円	千円	
	雄武町負担額 (一般財源)	千円	千円	278 千円	500 千円	500 千円	
	合 計	千円	千円	278 千円	500 千円	500 千円	

2 事務事業の目的・内容 (Plan・Do)

【誰、何が(対象)】	町民	望ましい指標(目的達成状況を最も端的に表す理論上の成果指標)	
【抱える課題やニーズは】	当町は自主防災組織の整備割合が低く、災害時における組織的かつ円滑な住民避難に不安がある。	総合防災訓練の実施回数、自主防災組織の整備数	
【どのような状態になることを目指したのか(意図)】	自治会単位で自主防災組織の整備を進めるとともに、地域毎で定期的に防災訓練を行い、住民の防災意識高揚を図る。	指標(指標計算式/解説)	目標値及び実績値
		総合防災訓練の実施	目標年度 22年度 目標値 1 式 実績値 1 式 達成度 100.0 %
		自主防災組織の整備数	目標年度 22年度 目標値 29 実績値 1 達成度 3.4 %
内 容(どのような手段で何を行ったか)			
総合防災訓練の実施	平成22年10月に魚田地区において津波を想定した避難訓練を実施した。		

3 事務事業の評価(Check)

(1)事務事業の必要性(町民ニーズ・社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるか。当該事務事業を実施しない場合の支障、既存事務事業との機能重複や見直しによる対応可能性)

必要	<input type="checkbox"/> 義務的なもの	防災行政無線(同報系)システムの完成によりハード整備が終了したことを受け、今後はソフト事業(自主防災組織整備、避難訓練等)の実施が求められている。 また、東日本大震災発生より新たな津波対策が求められている。
	<input type="checkbox"/> 全部 <input type="checkbox"/> 一部	
必要/概ね必要/ 課題あり		

(2)事務事業の有効性(期待する効果が得られたか)

課題あり	設定した目標値の達成状況	平成22年度に防災訓練したことにより行政、地域住民共に避難に関するノウハウを得られたが、自主防災組織の整備が遅れている。
	<input type="checkbox"/> 達成	
	<input type="checkbox"/> ほぼ達成 <input type="checkbox"/> 下回る	
有効/概ね有効/ 課題あり		

(3)事務事業の効率性(コストに見合った効果が得られたか、計画上のコストを下げる工夫をしたか)

効率的	判断の理由	訓練参加者への啓発用品として防災グッズを購入・配布したが、その他の経費は殆ど発生していない。
	<input type="checkbox"/> 事業費抑制	
	<input type="checkbox"/> 人員削減	
	<input type="checkbox"/> 時間短縮・作業軽減 <input type="checkbox"/> その他	
効率的/概ね効率的/ 課題あり		

(4)事務事業の公平性

公平	判断の理由	自主防災組織の整備は全町を対象としたものであり、防災訓練についても今後は他地区での実施を予定している。
	<input type="checkbox"/> 受益者負担がある	
	<input type="checkbox"/> 受益者負担がない	
	<input type="checkbox"/> 受益が一部に偏る <input type="checkbox"/> その他	
公平/概ね公平/ 公平でない		

4 総合評価【A～D】

- A:計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当 等
 B:ほぼ計画通りに進んでいるが目標に達成していない。事業の進め方に改善が必要 等
 C:当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要 等
 D:事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要 等

自己評価(一次評価)	評価会議評価(二次評価)	町長評価(三次評価)
B	B	
自主防災組織の整備が当初計画どおりに進んでおらず、取り組みを推進する必要がある。	同左	

 今後の展開方向 (Action)		
継続/拡充	継続/拡充	
今後は自主防災組織の整備を進めるとともに、他地区でも防災訓練を実施する予定である。 また、東日本大震災の発生を受けて、津波対策強化のため海抜表示事業等も実施する。	同左	
継続 / 現状維持又は拡充又は縮小又は統合又は内容の見直し・変更 終了 休止 廃止		

5 その他特記事項(アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入)

--